

1422 地震動・津波誘因の長期予測情報コミュニケーション
担当者 瀨瀬一起 (koketsu@eri.u-tokyo.ac.jp)

・実施機関（代表機関）名

東京大学地震研究所

・研究目的

地震動や津波誘因の不確実な長期予測情報が災害軽減に有効に役立つためのコミュニケーション手法を研究する。まず、現状の地震動誘因の確率予測地図や津波誘因のシナリオ予測地図を住民がどうとらえているかに関するアンケート調査や、海外におけるコミュニケーション手法の調査等を実施し、我が国の手法の問題点を明らかにする。その上で、明らかになった問題点を、社会心理学や科学技術社会論、リスクコミュニケーション等における方法論を援用しながら解決し、地震動・津波誘因の長期予測情報に関する新たなコミュニケーション手法を確立する。さらには、研究成果を3.(3)へフィードバックして、長期予測情報そのものの高度化に貢献する。